

## 2018年度 和泉短期大学 シラバス

|                |   |  |      |
|----------------|---|--|------|
| 授業科目名          | 教育原理  | 教員氏名   | 松浦浩樹 |
| 学年             | 2年  | 開講学期   | 後期   |
| 授業形態           | 講義  | 単位数  | 2単位  |
| 必修・選択          | 保育士・幼免必修  |  |      |
| テーマ            | これまでの学びを振り返りつつ、乳幼児期にふさわしい教育の考え方を再構築する。  |  |      |
| ディプロマ<br>ポリシー  | 1.保育・福祉に関する基礎的な学修を通して、幅広い教養を身に付け、多様な人々を支える社会の理念・仕組みについての原理を理解している。  |  | ○    |
|                | 2.保育・福祉の専門的な知識・技能を修得し、思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身に付けている。   |  |      |
|                | 3.保育・福祉の専門職として多世代にわたる人々の権利を護り、愛と奉仕の精神を実践できる。  |  |      |
| カリキュラム<br>ポリシー | 科目群Ⅰ<br>教養  | キリスト教主義の精神を踏まえて、保育と人権にかかわる人としての価値観を再構築する                     |      |
|                | 科目群Ⅱ<br>原理  | 様々な世代を支える社会の理念・仕組みについての学びを通して、愛と奉仕に基づく人間観を養う                 | ○    |
|                | 科目群Ⅲ<br>知識・技能   | 子どもの心と体とそれを取り巻く環境を知り、共に成長するための様々な支援の内容と方法に関する専門的な知識と技能を身につける |      |
|                | 科目群Ⅳ<br>実践  | 学んだ知識、技能、価値観を現場に即して臨機応変に実践できる体験を積み、キャリア形成の基礎を培う              | ○    |
| 授業の概要          | <p>教育・保育とは何か、その根本的な理解を深めつつ、子どもを、そして子どもの発達をどのように捉えたら良いだろうか。実習を含めたこれまでの学びを振り返りつつ、大人(教師・保育者・保護者)の役割とは何か、現代の子どもの置かれている社会状況・環境の実態を踏まえ、問いを深めるため、プレゼンテーションやディスカッションをしながら授業を展開する。また実習を経験し、保育者として働くことを目前とした者として、教育の責任・共育の意味を再構築する。</p> |  |      |
| 授業の到達目標        | <p>教育・保育の実践の場が目まぐるしく変化してゆく中で、「変わっていく」その状況を把握しつつ、「変わらぬもの」として重視しなければならないこととは何か、「子どもの側に立つ」「子どもの実情に即する」ことがどういうことであるのかを学びながら、教育観、人間観、保育観、発達観の構築を目指す。またディスカッションの場での討論に積極的に参加することやプレゼンテーションの準備をする中で「教育」に対する自らの学びを深める。</p>            |  |      |
| テキスト           | 北野幸子 編著 シードブック『子どもの教育原理』 建帛社  |  |      |
| 参考書            | 幼稚園教育要領 幼保連携型認定こども園教育・保育要領 保育所保育指針  |  |      |
|                | 授業中のプリント配布(選択して下さい)   |  |      |
| ポートフォリオ        | 生活習慣ワークシート・新聞ワークシート・現代の教育的諸問題プレゼンシート  |  |      |
| 課題の確認と成績評価方法   | <p>課題の提示と提出確認・毎要確認はGoogle Classroomにて、3回行う【レポート・ワーク(20%)】。<br/>授業内小テスト1回 まとめワーク1回(2回分70%)、取り組み意欲・出席状況(10%)を総合的に評価する。</p>  |  |      |

授業概要と課題

|     |           |   |
|-----|-----------|---|
| 第1回 | テーマ<br>内容 | 教育と保育(1)<br>授業概要の説明(オリエンテーション)  |
|     | 授業外指示     | 生活習慣ワークシート  |
| 第2回 | テーマ<br>内容 | 教育と保育(2)<br>現代における教育の意味、人格を形成すると言うことの意味を学ぶ取る  |
|     | 授業外指示     | 新聞ワークシート5枚  |
| 第3回 | テーマ<br>内容 | 教育と保育(3)<br>教育と保育の関係から、子どもに即した保育、教育とは何かを考える   |
|     | 授業外指示     | 新聞ワークシート5枚  |
| 第4回 | テーマ<br>内容 | 教育と保育、その目的<br>現代の諸問題に触れながら、保育と教育が現代社会に貢献できることは何かを考察   |
|     | 授業外指示     | 前回の課題(新聞ワークシート5枚)と講義内容を関連させて、レポート作成   |
| 第5回 | テーマ<br>内容 | 子ども理解とは(幼稚園の実際・ビデオ視聴)<br>子どもの存在を受け止めることと育てることの相関をグループディスカッションを通して理解する                         |
|     | 授業外指示     | 現代の子どもの諸問題から子ども理解への学びについて<br>(Google Class)配信された課題シート1に沿ってレポートする                              |
| 第6回 | テーマ<br>内容 | 子ども観(児童観)の理解<br>子どもの存在がどのように受け止められてきたのかその歴史と変遷を学ぶ   |
|     | 授業外指示     | 子ども理解から子ども観の学びに沿って<br>(Google Class)配信された課題シート2をレポートする  |
| 第7回 | テーマ<br>内容 | 発達に即した教育内容(保育内容)と「生きる力」を育てること<br>子どもの発達に即した教育的配慮とは何か、「子ども」にとって「生きる力」とは何か<br>地域・家庭教育の連携と共に考察する |
|     | 授業外指示     | 子どもの発達について(Google Class)配信された課題シート3に沿ってレポートする   |
| 第8回 | テーマ<br>内容 | 遊びと学びの相関関係(1)<br>子どもの遊びとは何か、子どもが学ぶと言うことはどういうことかを考える   |
|     | 授業外指示     | 遊び振り返りシート作成 提出  |
| 第9回 | テーマ<br>内容 | 遊びと学びの相関関係(2)<br>子どもの遊びとは何か、子どもが学ぶと言うことはどういうことかを考える   |
|     | 授業外指示     | 第11~12回保育・教育の現状と課題(1) プレゼンテーションとディスカッションの準備   |

|      |           |   |
|------|-----------|---|
| 第10回 | テーマ<br>内容 | 学び続ける教育者(保育者)<br>子どもの発達・育ちを支える教師(保育者)に求められる資質を学び、自己省察を通じて「学び続ける」<br>姿勢をもった保育者像の育成を目指す                         |
|      | 授業外指示     | 第11～12回保育・教育の現状と課題(1) プレゼンテーションとディスカッションの準備   |
| 第11回 | テーマ<br>内容 | 保育・教育の現状と課題(1) プレゼンテーションとディスカッション<br>子育ての現状や課題を知り、これからの保育・教育の展望を探る。また「子ども園」構想における幼児<br>期の「教育」の意味とその位置付けを考察する。 |
|      | 授業外指示     | グループディスカッションの内容の考察シート作成<br>課題シート4(Google Class)配信 提出  |
| 第12回 | テーマ<br>内容 | 保育・教育の現状と課題(2) プレゼンテーションとディスカッション<br>子育ての現状や課題を知り、これからの保育・教育の展望を探る。また「子ども園」構想における幼児<br>期の「教育」の意味とその位置付けを考察する。 |
|      | 授業外指示     | 全体発表から示唆されたことを、(Google Class)配信された課題シート5に沿って今後の学修自己課題<br>と関連させて考察する。<br>課題シート5提出                              |
| 第13回 | テーマ<br>内容 | 幼児教育の思想と展開(1) 海外<br>保育、教育の思想家と歴史から幼児教育・保育の原理を学び、現代の課題を見出す   |
|      | 授業外指示     | 海外の保育や教育の思想が、どのように日本の教育・保育現場に浸透していたかをまとめる。  |
| 第14回 | テーマ<br>内容 | 幼児教育の思想と展開(2) 日本<br>保育、教育の思想家と歴史から幼児教育・保育の原理を学び、現代の課題を見出す   |
|      | 授業外指示     | 日本の歴史的な保育や教育の思想が、現在の教育・保育現場にどのように影響していたかをまとめ、<br>自己課題を明確にする。  |
| 第15回 | テーマ<br>内容 | まとめ<br>学んだことを手掛かりに、保育・教育に携わる者としての学びの課題を明確にする。   |
|      | 授業外指示     | これまでの授業で学んだことを総まとめする。   |